



## 株式会社アイネス

### HDE Mail Filter の導入により、すべての送受信メールを保存。 また、柔軟なフィルタリング設定により機密情報の漏洩を防止。

株式会社アイネス（以下、アイネス）は、40 年近くにわたり、多くの官公庁や企業がビジネスで使用するシステムを開発運用するシステムインテグレーターである。取り扱う分野もメインフレームから PC サーバーまで幅広く対応し、さらに、ハードウェアベンダーに依存することなくソリューションを提供できることを強みとしてきた。そのアイネスにおいて社内外でやりとりされるメールを監視・保存するシステムとして「HDE Mail Filter」が導入された。

#### HDE Mail Filter 導入への背景

コアコンプライアンスを強化するためにフィルタリングソフトを導入

アイネスは、1999 年からプライバシーマークを取得するなど、個人情報の取扱いや情報漏洩など早い時期からコンプライアンスの強化に全社を挙げて取り組んできた。そのコンプライアンス強化の一貫として、今回電子メール経由での情報漏洩を防止する製品の導入が検討されることになった。この導入は、自社の情報漏洩での使用はもちろんのこと、今後提供するインテグ

レーションのソリューションとしてのノウハウの蓄積という意味も込められ検討された。「近年、情報漏洩への世の中の関心は高く、来年施行される個人情報保護法を独自条例で今年から前倒し適用する地方自治体が次々と出ている。民間も早急に対策を取らなければならないと予測している。」と広報室長の福岡正洋氏は述べた。今後、官公庁や民間企業においては、機密情報漏洩防止ソリューションは必要不可欠なものになるだろうと予測されているのだ。自社で検証を行った製品は今後お客様に対し安心して提案することができるようになるため、今後の展望も含め製品の選択が行われることとなった。

#### HDE Mail Filter 導入へ

HDE Mail Filter はシステム導入のトータルコストを削減する

アイネスでは、比較的早い時期から Linux を取り扱ってきた。Linux でインテグレーションを行うことにより、ベンダーに依存せず、予算がシビアな場合でも対応でき、かつ、チューニングが容易に行えるシステムを提案することができるという。また、最近では各ハードウェアベンダーが積極的に Linux の検証を行ったため、ハードウェアのリスクを負う必要が減り、提案しやすい環境が整ってきたのだそうだ。そのため、メールフィルタリングソフトウェアの検討する際も、特定のプラットフォームに依存する必要がなく実用性を

#### 企業プロフィール

##### 株式会社アイネス

本社事務所：東京都港区赤坂 6-11-1  
設立：1964 年 7 月 28 日  
資本金：31,457 百万円  
上場：東証・大証第一部〔証券コード番号 9742〕  
社員数：1,500 人  
URL：http://www.ines.co.jp/  
業務概要：  
情報システムを企画・開発、運営管理  
情報システムのソフトウェア開発  
情報システム構築

考え、ベストなソリューションを導き出すことに注力できた。「情報の選別さえできれば、Linux のセキュリティ対策には問題がありません。自社にはその情報を選別できるノウハウが蓄積されています。」とシステム管理課の中島浩之氏は Linux のプラットフォームに対して不安のないことを述べた。

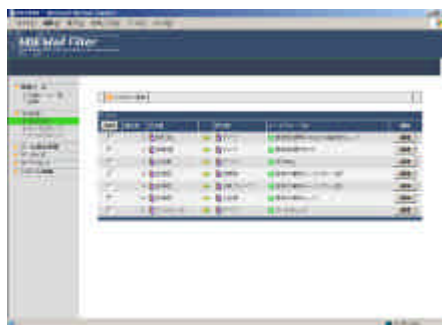
そこで、メールフィルタリングソフトの検討にあたり一番の焦点となったのはトータルでのコストになった。トータルなコストとは、ソフトウェアだけの価格でなく、ハードウェア等含めたシステムとして導入する時のコストである。プラットフォームとして Linux を採用することは、ハードウェアや OS の選択氏を増やし、結果的にトータルコストを削減することに繋がった。もちろん HDE Mail Filter のコストパフォーマンスのよさも重要なファクターであった。

### HDE Mail Filter の強み

HDE Mail Filter では、ルールに対して豊富なアクションが設定できる

アイネスでは、現在メールアーカイブ機能を中心に HDE Mail Filter を活用している。メールアーカイブ機能は、社内外で送受信されたメールをすべて保存する機能である。この機能によって万が一トラブルが発生した場合も、過去のメールを検索することによって、事実確認を行うことができる。この機能は、トラブル時の状況の把握手段と

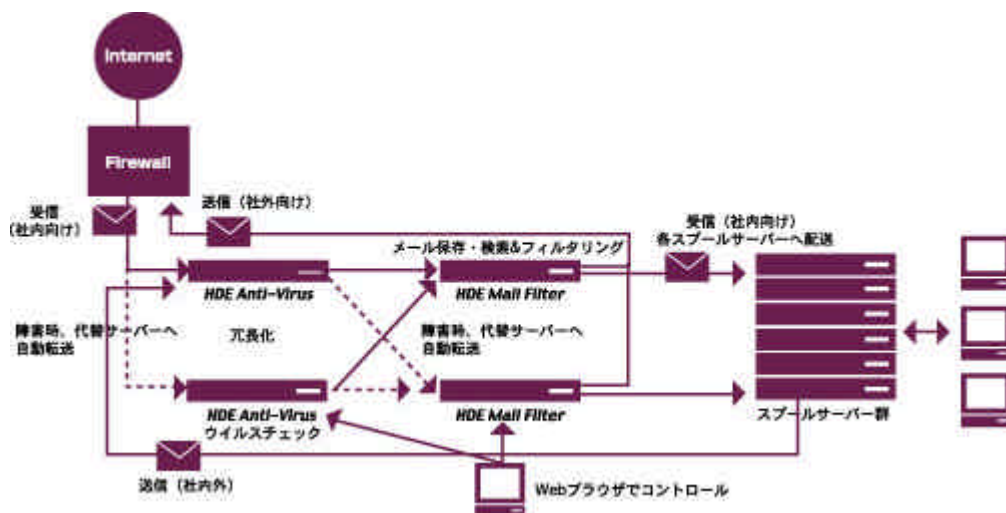
して重要な位置を占めているようだ。逆にフィルタリングは、ルール設定にある一定のノウハウの蓄積が不可欠なため、現段階では、まだまだ本格的な使用までは至っていない。今後、ノウハウを蓄積しフィルタリング機能を活用していきたいとのことだ。HDE Mail Filter には、フィルタリングの結果によってそのまま送信の他に、削除、保留、指定アドレスに転送などアクションが豊富に用意されている。これにより、ルールに対して柔軟な対応ができ、ルールごとにある特定のメールアドレスに転送するなどルールに応じてさまざまな対応ができるようになることにメリットを感じていると語った。



### トータルソリューションとして

HDE Mail Filter を HDE Anti-Virus for Gateway と組み合わせて使う

アイネスの導入において特徴的なのは、同時に HDE Anti-Virus for Gateway を導入したことだ。これによって電子メールのフィルタリングだけでなく、ウイルスチェックも同時に行うことができるようになった。HDE には HDE Mail Filter の他にアンチウイルスソフトウェア HDE Anti-Virus やサーバー管理ソフトウェア HDE Controller があり、HDE Mail Filter と HDE Anti-Virus を組み合わせ、ウイルス対策を行い、また HDE Controller を導入しサーバーの管理コストを下げるなど、トータルソリューションが提供されることも強みだったという。さらに、これらソリューションを HDE から導入することで、サポートの窓口も一元化できるというメリットも生まれた。



### お問い合わせ先

#### 株式会社ホライズン・デジタル・エンタープライズ

サーバーマネジメントソリューション本部  
〒150-0047 東京都渋谷区神山町 16-2  
TEL: 03-5738-5410 FAX: 03-5738-5412  
E-mail: info@hde.co.jp

HDE Mail Filter サイト  
<http://www.hde.co.jp/mf/>